

長浦 渉 (2012・文)

D 福島県会津東山温泉コース

本ツアーで会津活・活自然村という農業グループを訪ねた。そこで振る舞っていただいた芋煮汁、漬物、ずんだ餅の美味しさもさることながら、何よりビニールハウスの中で見事に育てられた野菜の美味しさに自然と頬が緩んだ。野菜ってこんなに美味しいのかと、感動を覚えた。現在でこそレストラン等への出荷はあるそうだが、3.11以降風評被害の影響を受け、学校給食向けを始めとする野菜の出荷が激減したと代表の高橋さんから説明いただいた。たとえ放射線量が基準値以下でも、良いものが出来ても、食べてもらえない。そうした農家の方の悲痛な声を聴いて、何も言葉が出なかった。だがそんな状況の中、自然村の方々はとても明るく、温かかった。こんな状況だからこそ前向きにならなければと仰っていた。そのたくましさにこちらが勇気づけられた。本ツアー、特にこの自然村での経験が、今自分に何ができるのか真剣に考えるきっかけとなった。被災していない自分が被災地の方々の心情を伝えることは難しい。だが自分が被災地で経験したことを他人に伝えること、福島のことを知ってもらうことはできる。近いうちにまた東北を訪ねようと思う。